



※ソフトウェア・ハードウェアのバージョンによって、動作や表示内容が異なる場合がございます。

◆ web会議の準備：カメラ・マイクスピーカーと接続する

1) 代表者1名がweb会議システムを起動し、ボタンを接続します。

- カメラ・マイクスピーカーに接続する方を1名決めます。
- これから使用するweb会議システムを起動します。



- ボタンを、PCとUSB接続します。



- ボタンはUSB-C端子です。PCにUSB-C端子がない場合は、市販の変換アダプタをご利用頂くか、PC用アプリをご利用ください。

2) 実行ファイルを起動し、ボタンと本体を接続します。

- ボタンを、PCとUSB接続すると、PCに新しいドライブが表示されます。
- フォルダを開いてファイルを表示します。
- しばらく待っても起動しない場合は、「コンピュータ」→「ClickShare」を開いてください。 ※PCの設定によって、フォルダが起動しない場合があります。
- **ClickShare\_for\_Windows.exe** または **ClickShare\_for\_MacOSX.app** をダブルクリックして起動します。



図：Windowsの例  
※OSやファームウェアバージョンによって、フォルダの表示方法や表示されるファイルが異なります。

- 接続中はボタンが青白く点滅し、準備ができると白く点灯に変わります。
- PCのデスクトップ上にアプリケーション画面が表示されます。



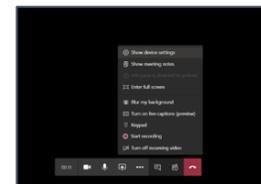
ClickShare を頻繁にお使いの方は専用ソフト「DesktopApp」をインストールしていただくことで、exe(app)クリックなしでボタンを挿すだけで利用できるようになります。  
▶ 詳しくは裏面「デスクトップアプリでの投影」をご覧ください。  
Windows10 の場合は、環境によっては、ボタンを挿すと自動的にWindowsUpdate が実行されることによって、ClickShareDriver がダウンロードされ、ソフトのインストールやexe のクリック無しで接続が完了します。  
WindowsUpdate が自動化されているかについては、IT 管理者にご確認ください。

3) 会議室のカメラ・マイクスピーカーに接続します。

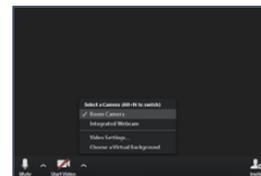
- web会議システムのデバイス設定(カメラ・マイクスピーカー設定)が、会議室のカメラ・マイクスピーカーになっているか確認してください。
- 自動で変わらない場合は、各web会議システムから「デバイス設定」メニューを開き、マイク・スピーカーは「RoomSpeaker」に、カメラは「RoomCamera」に変更してください。



webEX : ●→歯車のマーク



Teams : 「…」→歯車のマーク



Zoom : マイク、カメラの右「^」マーク

- 接続できると、webカメラの自分のカメラ画像が全体カメラに切り替わります。



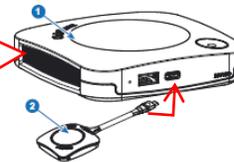
相手から見たカメラ映像

こんな時は！

Q.デバイス設定に「RoomSpeaker」「RoomCamera」が見つからない。

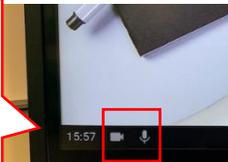
- A. 下記を順番にお試しください。
1. 本体のUSB-C端子にボタンをペアリングして、ペアリング完了後、再度PCと接続してください。
  2. 本体のACプラグを抜き差しして、再起動をする
  3. カメラ・マイクスピーカーの電源を切り、再起動をする
  4. Web会議システムを再起動する

- ペアリングの方法
1. ボタンを本体のUSB-C端子に挿す
  2. ボタンのランプが点滅する
  3. ランプが点灯したら完了。ボタンを抜く。



壁紙の左下に、カメラとマイクのマークが現れたら、利用OKです。

※一部のファームウェアバージョンにて表示されない場合があります。



## ◆ 会議室の画面への投影

1) PCにボタンを挿す。

- ボタンを、PCとUSB接続します。
- ボタンはUSB-C端子です。PCにUSB-C端子がない場合は、市販の変換アダプタをご利用頂くか、PC用アプリをご利用ください。



2) 実行ファイルを起動し、ボタンと本体を接続する。

- ボタンを、PCとUSB接続すると、PCに新しいドライブが表示されます。
- フォルダを開いてファイルを表示します。
- ClickShare\_for\_Windows.exe または ClickShare\_for\_MacOSX.app をダブルクリックして起動します。

3) ボタンが白点灯になったらボタンを押す。

- 接続中はボタンが青白く点滅し、準備ができると白く点灯に変わります。
- ボタンを押すと投影されます。
- 投影中は赤点灯になります。



## ◆ デスクトップアプリでの投影

1) PCにClickShareデスクトップアプリをインストールする。

- ソフトウェアの最新版を内田洋行のwebサイト ([http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/cx\\_series/support.html](http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/cx_series/support.html))からダウンロードします。

2) デスクトップアプリを起動し、接続する

- ClickShareアプリを起動する。
- 「会議室の選択」をクリックし、利用する機器名をクリックする



3) 接続したい機器名を選択し、ミラーリング

- PCのWi-FiをClickShareに接続するメッセージが表示されるので、「それでも接続する」をクリックする
- Wi-Fiのパスワードを入力する(デフォルトはclickshare)
- 投影ボタンが白点灯すると接続が完了。クリックすると投影を開始する。

## ◆ 特定のアプリケーションのみ投影する

1) 「アプリケーション共有」モードに設定します

- ClickShareボタンを挿すか、デスクトップアプリを起動し、共有準備完了状態にします。
- PC上のClickShareデスクトップアプリの「□」アイコンをクリックします。



2) アプリケーションを選択して投影します

- 直近に開いた6つのアプリケーションから、1つを選ぶと、投影を開始します。
- 共有を終了するときは、ボタンを押すか、アプリケーションの投影ボタンをクリックします。



## ◆ PowerPointの発表者ツールを投影する (本体ファームウェアv1.9.2.12以上)

1) PCにClickShareデスクトップアプリをインストールする。

- ソフトウェアの最新版を内田洋行のwebサイト ([http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/cx\\_series/support.html](http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/cx_series/support.html))からダウンロードします。
- ClickShareボタンを挿し、共有します。

2) 「アプリケーション共有モード」に設定します

- PowerPointのスライドショーを開始します。
- PC上のClickShareデスクトップアプリの「□」アイコンをクリックします。
- スライドショーを選択します。



3) プレゼンタービューを表示する

- スライドショー上で右クリックする
- 「発表者ツールを表示」をクリックする
- 手元のPCにメモが表示されます



## ◆ Web会議の利用：相手に会議室の画面を共有する

1) 部屋のディスプレイの表示をクリック

- Web会議を接続した状態で、ボタンのクイックアクセスボタン(小さいボタン)をクリックするか、ClickShareアプリを表示し、「部屋のディスプレイを表示」をクリックしてください。



2) 部屋のディスプレイが起動する。

- 自分のPC上で、「部屋のディスプレイ」ウィンドウが起動します。



3) web会議で資料共有する

- web会議の「資料共有」から、「部屋のディスプレイ」を選択して共有してください。



！ご注意！

- 自分の投影した画面を取り込むと、下記のように合わせ鏡の現象が発生します。
- 「部屋のディスプレイ」機能を利用する方が投影する場合は、上記「アプリケーション共有」で投影してください。

